

平成 26 年 4 月 28 日

各 位

ケネディクス株式会社  
株式会社長谷工コーポレーション  
三菱UFJ信託銀行株式会社  
株式会社 LIXIL グループ  
株式会社損害保険ジャパン  
株式会社新生銀行

## ヘルスケア REIT の創設に向けた REIT 資産運用会社の設立について

～平成 26 年後半を目処にヘルスケア REIT を上場、1,000 億円程度の資産規模を目指す～

ケネディクス株式会社(東京都中央区、代表取締役社長 宮島大祐、以下、「ケネディクス」)、株式会社長谷工コーポレーション(東京都港区、代表取締役社長 辻範明、以下、「長谷工」)、三菱UFJ信託銀行株式会社(東京都千代田区、取締役社長 若林辰雄、以下、「三菱UFJ信託銀行」)、株式会社 LIXIL グループ(東京都千代田区、取締役代表執行役社長兼 CEO 藤森義明、以下、「LIXIL グループ」)、株式会社損害保険ジャパン(東京都新宿区、代表取締役社長 櫻田謙悟、以下、「損保ジャパン」)、および株式会社新生銀行(東京都中央区、代表取締役社長 当麻茂樹、以下、「新生銀行」)の計 6 社は、高齢者介護・医療などのヘルスケア施設の証券化による資金調達環境整備にむけて、ヘルスケア施設に特化して投資する REIT (※) (以下、「ヘルスケア REIT」) の創設について合意し、ヘルスケア REIT の運用を目的とした資産運用会社として、ジャパン・シニアリビング・パートナーズ株式会社(以下、「本運用会社」)を平成 26 年 4 月 18 日付で設立いたしました。

本運用会社は、新生銀行が発起設立し、6 社の出資の総額は 4 億円、出資の比率は、ケネディクス 60%、長谷工 20%、および、三菱UFJ信託銀行、LIXIL グループ、損保ジャパン、新生銀行の 4 社はそれぞれ 5%ずつとなる予定です。また、代表者には、藤村隆新生銀行ヘルスケアファイナンス部部長が就任いたしました。

本運用会社は、不動産アセットマネジメント、ファイナンス、施設供給、施設運営などに実績や経験を持つ、金融・保険、建設・不動産、住宅建材設備、介護関連の各業界で主要な地位にある 6 社が一体となって設立し、資本市場の資金でヘルスケア業界の成長を幅広く支援することを理念といたします。本運用会社では、今後、投資法人を設立し、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、病院など、ヘルスケア REIT に組み入れる資産を取得、平成 26 年後半を目処にヘルスケア REIT を上場し、早期に 1,000 億円程度の資産規模とすることを目指します。

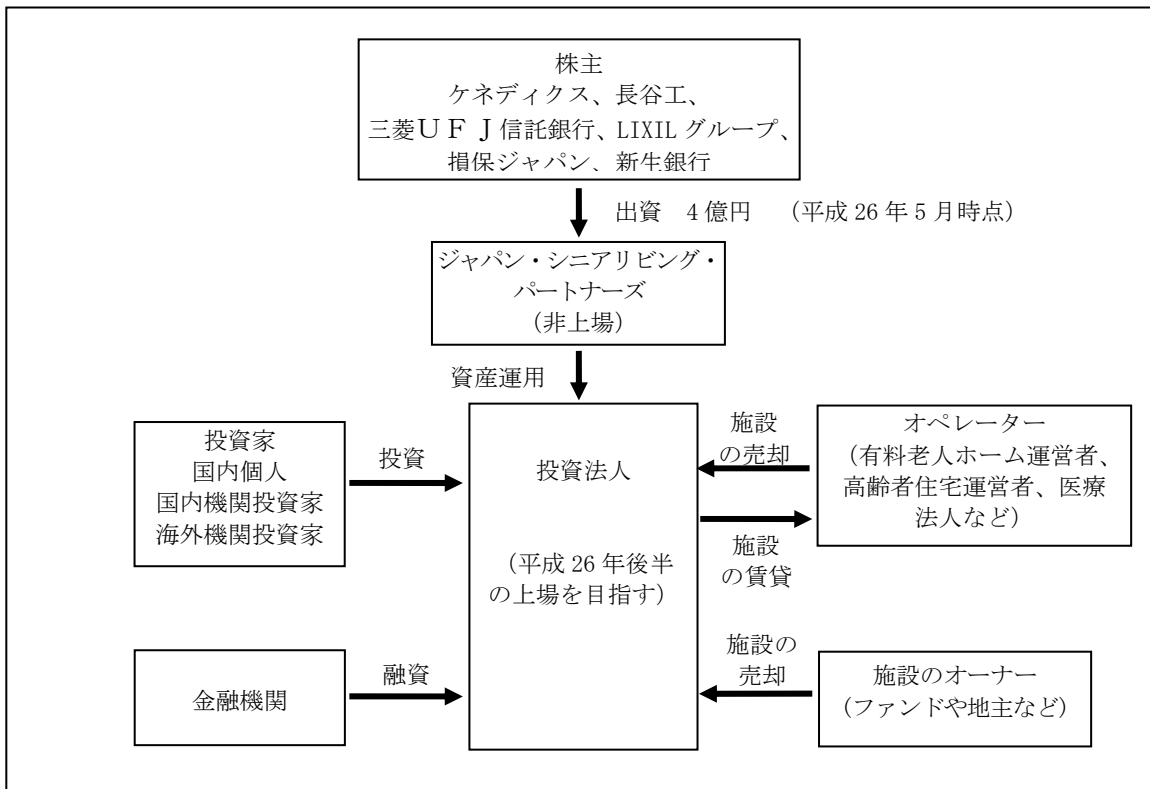
わが国では、高齢者の施設での介護ニーズが高まる一方、ヘルスケア施設の供給不足が課題となっています。ヘルスケア REIT は、分散された多数の施設から安定的に得られるキャッシュフローに基づくため、投資家の投資対象の多様化ニーズや、長期安定的な運用ニーズに応える運用商品であり、その普及・拡大は、さらなる新規施設の供給促進、ひいては高齢者の居住の安定につながるものと期待されています。本運用会社では、質量ともに高水準のヘルスケア REIT の創設ならびに上場の早期実現を図るとともに、出資者各社が蓄積した知見を活かし、ヘルスケアファイナンス市場の健全な発展を通じて、質の高いヘルスケア施設の安定的な供給に貢献してまいります。

(※)Real Estate Investment Trust、不動産投資信託

【ヘルスケア REIT 資産運用会社の概要】

名 称 : ジャパン・シニアリビング・パートナーズ株式会社  
 代 表 者 : 代表取締役社長 藤村 隆  
 設 立 : 平成 26 年 4 月 18 日  
 本社所在地 : 東京都中央区日本橋兜町 6-5 KDX 日本橋兜町ビル  
 資 本 金 : 2 億円 (平成 26 年 5 月予定)  
 資本準備金 : 2 億円 (平成 26 年 5 月予定)  
 株 主 : ケネディクス株式会社 (60%)、株式会社長谷工コーポレーション (20%)、  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 (5%)、株式会社 LIXIL グループ (5%)、  
 株式会社損害保険ジャパン (5%)、株式会社新生銀行 (5%)

【ヘルスケア REIT のスキーム図】



以 上